

先端ビジネスロープログラム講演会のお知らせ

東京大学法学部・大学院法学政治学研究科では、東京大学の他研究科等や民間会社などの外部機関と連携し、異分野の先端的な状況に関するご講演とともに法学に期待される課題をご示唆いただく講演会を開催いたします。

講師：ソフトバンク株式会社 佐藤英幸様・山口薫様・佐保優一様

題目：ソフトバンク法務の実務的課題と対応

日時：2022年10月13日（木）16：50～18：35

備考：Zoom社（Webシステム）のWebinarを利用し、オンラインにて開催いたします。

参加ご希望の方は、当日正午までに <https://forms.gle/Vsj6DgYRM7UnuzdW9> からお申し込みください。

※セミナー当日の午後、ご登録のメールアドレスにURL等ご案内をお送りします。

講演概要：

あらゆる産業においてDX（デジタルトランスフォーメーション）の社会実装を目指し、企業はリモートワークや押印電子化、キャッシュレス決済等を加速させているが、DX化はまだ序盤の段階にある。

5G、AI、データ連携等は新たな時代の社会課題を解決するための基盤技術として大きな可能性を秘めており、当社においても「Beyond Carrier」戦略の下、通信事業を主軸にフロンティアテクノロジーを活用した新規事業を創出することで更なる企業価値の最大化を図っている。

一方で、新領域（金融・決済、スマートシティ、サプライチェーン等）への事業拡大や競争環境の変化、政府主導による規制等、企業を取り巻く環境変化に対応するべく法務部門に求められる役割は刻々と変化・拡大している。

本講義ではソフトバンクの事業内容を概説するとともに、法務部門が担うべき役割や実務的課題、その対応を紹介する。

I. 総論

佐藤 英幸（法務・リスク管理本部 本部長）

II. 近時のソフトバンク法実務における諸問題

山口 薫（法務・リスク管理本部 法務統括部 法務部 担当部長）

III. ソフトバンクの知財戦略とフロンティアテクノロジー活用への取り組み

佐保 優一（法務・リスク管理本部 知的財産部 ビジネスサポート課 課長）

問い合わせ先：

東京大学大学院法学政治学研究科

先端ビジネスロー国際卓越大学院プログラム事務局

<https://ablp.j.u-tokyo.ac.jp/event.html>

ablp@j.u-tokyo.ac.jp